令和７年度

事業報告書

横浜市泉区民文化センター

指定管理者　相鉄企業株式会社

①　施設の概要・指定管理者・施設の運営に関する業務報告

１　施設の概要

施　設　名	横浜市泉区民文化センター
所　在　地	横浜市泉区和泉中央南五丁目４番 13 号
構造・規模	鉄筋コンクリート造り　５階建（３～４階部分）
敷地・延床面積	専有延床面積　2,871 ㎡（専有部分）
開　館　日	平成５年（1993 年）９月３日

２　指定管理者

法　人　名	相鉄企業株式会社
所　在　地	横浜市西区北幸二丁目９番 14 号
代　表　者	代表取締役　斉藤　淳
設立年月日	昭和 36 年 11 月１日
指 定 期 間	令和４年４月１日から令和９年３月 31 日まで

３　施設の運営に関する業務報告

（１）人員配置について

項　　目	人数（計画）	人数（報告）
館長/地域コーディネーター（兼　維持管理責任者）	１人	１人
副館長/地域コーディネーター（兼　事業責任者）	１人	１人
施設運営スタッフ（受付事務責任者１名含む）	４人	４人
舞台技術スタッフ（舞台責任者１名含む）	４人	４人
カルチャースタッフ	６人	６人

（２）開館日数について

令和７年度
347 日

（３）利用状況等について

	令和７年度		
施設名	稼働率（日）	稼働率（コマ）	利用者人数
ホール	74.1%	63.4%	28,158 人
ギャラリー	49.1%	49.1%	7,278 人
会議室Ａ	77.5%	50.7%	3,057 人
会議室Ｂ	69.4%	42.9%	3,032 人
リハーサル室	95.4%	57.3%	8,696 人
創作室	95.1%	56.8%	5,082 人
全施設	76.9%	54.5%	55,303 人

②　令和７年度事業実績における考察

１．施設運営について

人員配置につきましては、異動等により変動はあったものの、人員補充まで本社からの応援等で補い、期中からは計画どおり、職員、技術者、カルチャースタッフとも不足なく配置し、大きなトラブル・ご意見を頂くことなく施設運営を行うことができました。稼働率および利用者人数につきましては、会議室が昨年度のゆめが丘ソラトスの開業に伴う面接等の利用が無くなり稼働率および利用者人数が減少しましたが、ホール、ギャラリー、他の諸室で増加傾向となり全体では増加となっております。

施設および事業の認知度向上のため、積極的な広報活動に努めて参りました。泉区連合自治会町内会様にご協力頂き、今年度も、各自治会町内会の掲示板・回覧板に自主事業のポスター掲出を行いました。この効果は大きく、事業来場者アンケートにおいては「自治会町内掲示板を見て来場した」という項目が上位に来る結果となっており、来場者数向上および泉区の文化振興の一助となるところとなりました。また、相鉄線区内各駅への掲出、相鉄グループが運営している区内ショッピングセンターのデジタルサイネージおよびホームページ、相鉄公式Ｘ(旧 Twitter)、相鉄線沿線でのイベント情報やお役立ち情報をお届けするアプリ「相鉄 Style」に事業情報を掲載し、相鉄グループ力の有効活用を図りました。地域情報誌への掲載につきましては、事業記事など引き続き多大なるご協力を頂いております。

昨年度同様、泉公会堂と同一の指定管理者による管理運営を活かし、泉区の文化の二大発信拠点「IZUMITWINS」として、２館合同のオープンデーや防災フェアを実施するなど、同一の指定管理者によるメリットをＰＲしながら最大限に活かして参りました。また、日頃の館長同士での交流により積極的な情報共有を行いました。

職員研修につきましては、「サービスマナー研修」「ＣＳＲ全員研修」「ノーマライゼーション研修」「情報公開と個人情報保護研修」「危機管理・事故防止研修」「消防訓練・防災訓練」「管理事例の紹介」等の研修を行いました。

２．施設管理について

保守管理および維持保全については、「設備等保守管理項目一覧」「施設管理計画」に則り適切に業務を実施し、必要であれば点検箇所や回数を増やし、常に施設に対して目配りや気配りを行い、施設の予防保全に努めました。保守管理を実行するにあたっては、施設利用を最優先と考え、利用者に影響がないよう保守点検を行いました。そのため、設備等の耐用年数や稼働時間等の専門知識を基に、作業の優先順位を考慮した活動計画を作成し、必要な作業を最適なタイミングで実施しました。また、ビル側の施設管理会社と同一の企業であるため、以前にも増した設備面での情報共有を図ることができました。

３．文化事業について

●定期的な音楽鑑賞会「アフタヌーンコンサート」

令和６年度から新シリーズとしてスタートし、今年度で２年目を迎えました。リピーターの

お客様も徐々に増え、価格改定により一時的に足が遠のいたお客様にも、魅力的な演目を提供することで再びご来場いただけるようになりました。今年度は、ジャズユニット、アイリッシュバンド、スティールパンを用いたユニット、フェリス女学院大学の声楽アンサンブル、津軽三味線と洋楽のカルテットなど、特色ある編成を選定し、区民の皆様に幅広いジャンルの音楽に触れていただく機会を創出しました。

●人材育成「レジデンスアーティストお披露目コンサート」
次世代のアーティストを発掘し活躍の場を提供する「アーティストバンクオーディション」は、毎年募集部門を変えて開催しています。今年度は、令和６年度の「弦楽器部門」で合格した２組によるお披露目コンサートを開催し、若々しくフレッシュなヴァイオリンの音色と軽快な MC で来場者を魅了しました。

●人材育成「アートマネジメント企画講座～クリエイティブワークのための著作権入門～」
アートマネジメントは、芸術活動を支援する際の企画、広報、人材育成など多岐にわたります。今回の企画講座では、文化活動において必須となる「著作権」について、入門編として基礎を学ぶ機会を提供しました。既に活動されている方から関心を持ち勉強中の方まで、幅広い年代の方々にご参加いただきました。

●演劇事業「どんぐりと山猫」
親子向けの演劇鑑賞会として、宮沢賢治原作の「どんぐりと山猫」を上演しました。親しみやすい作品を題材とすることで、初めて演劇に触れる子どもから見慣れた大人まで幅広い層に楽しんでいただける時間となりました。公演後には出演者とのグリーティングを実施し、間近での交流や質問コーナーを設けることで、子どもたちがより主体的に演劇を楽しめるよう工夫しました。

●幅広いジャンルの音楽鑑賞「JAZZ LIVE 2025」
「横濱 JAZZ PROMENADE 実行委員会」との共催事業として開催しました。同イベントは毎年中区を中心に賑やかに開催される JAZZ の祭典です。総勢 10 名のミュージシャンによる珠玉の名曲の演奏で来場者を魅了し、今年は演奏者が客席へ降りるパフォーマンスも交え、より身近に JAZZ を感じていただきました。共催事業としての広報効果もあり、泉区外や都内からも多くのお客様にご来場いただき、ジャズの根強い人気がうかがえました。

●音楽関連ワークショップ「フルートワークショップ」
本事業は、生涯学習の一環として音楽や楽器に触れる機会を提供し、終了後の自主的なサークル活動などへ繋げることを目的としています。今年度で４回目となる楽器ワークショップでは「フルート」を取り上げました。未経験者や初心者を対象に、最終日のホールでのステージ発表を目標として月２回のレッスンを実施しました。幅広い世代の参加者が集い、最終日にはソロやグループでの素晴らしい演奏が披露され、レッスンの成果がいかんなく発揮されました。

●社会包摂・地域交流「IZUMI TWINS OPEN DAY」
テアトルフォンテの開館日に合わせ、泉公会堂と合同で「IZUMI TWINS OPEN DAY」を開催しました。地域の皆様への感謝を込め、普段施設をご利用にならない方にも気軽に文化芸術に触れていただくことを目的としています。
今年はテアトルフォンテにて、幅広い世代が楽しめる「いずみファミリー寄席」を開催しました。例年人気のプラネタリウムは泉公会堂へ会場を移し、両館での賑わいを創出しました。また、相模鉄道湘南台管区のご協力による駅員発案イベントやキャラクター撮影会、地域で活動する方々によるハンドメイドマルシェも昨年に続き好評を博しました。さらに、泉公会堂との回遊を促す文字スタンプラリー、泉区内の障がい者施設による手作り雑貨等の販売、登録アーティストによる無料ミニコンサートなど多彩な企画を実施し、多くの来場者で賑わいました。今後も誰もが気軽に楽しめる開かれた文化施設として地域に貢献してまいります。

●体験型ワークショップ「まるたまcraftのワークショップ」
木の小さな丸い玉を歳時記や童話のモチーフに見立てて作品を作る、初年度から継続している人気のワークショップです。今年度は９月に、ハロウィン仕様のミラー飾りを制作しました。今後も区民の皆様に手作りの楽しさを味わっていただける企画を継続してまいります。

●体験型ワークショップ「日本の伝統工芸ワークショップシリーズⅧ　べんがら染め手ぬぐいつくり」
日本の伝統技術を身近に体験していただく人気シリーズの第８弾として、初年度より好評の「べんがら染めの手ぬぐいつくり」を開催しました。「べんがら」は土から採取した酸化鉄を成分とする天然素材で、土に還るためSDGsの観点からも環境に配慮した染料です。参加者は知多木綿の手ぬぐいを使用し、ペットボトルに巻き付ける「しぼり染め」と、均一な模様に仕上がる「型染め」の２種類を制作しました。本テーマは2度目の開催でしたが、今回も満員御礼となる盛況ぶりでした。

●体験型ワークショップ「日本の伝統工芸ワークショップシリーズⅨ　江戸風鈴絵付けワークショップ」
日本の伝統技術を体験していただく人気シリーズの第９弾として、「江戸風鈴の絵付け体験」を開催しました。初めに江戸風鈴の歴史や製法について学び、その後、ガラスの内側から絵付けを施す伝統的な技法を実際に体験していただきました。

●文化的コモンズ「俳句講座　いづみ句会」
今年度初の試みとして俳句講座を開催しました。午前中は初心者でも気軽に楽しめるよう俳句の基礎知識を学ぶワークショップを実施し、午後は実際の句会を体験していただきました。初めての方でも楽しく取り組むことができ、日常の中に言葉を通じた新たな彩りを見つけていただけるような催しとなりました。

●文化的コモンズ「地産地消講演会～みんなで暮らす泉区　地産地消と農福連携～」
「地産地消」をテーマに、泉区内で不登校の子どもたちを対象に事業を展開されている方をゲストに招き、農業が人に与える活力や地域で取り組むべき課題についての講演会を行いました。ロビーという開かれた空間を会場とすることで、誰もが気軽に立ち寄れるイベントとしました。また、あわせて地域の野菜や食材のマルシェも開催し、賑わいを見せました。

●文化的コモンズ「ホールでグランドピアノを弾こう！」
ホールの空き区分を活用し、２時間制でステージ上のグランドピアノを弾いていただける人気事業です。毎月の募集開始日には予約の電話が殺到するほどの盛況ぶりを見せています。本企画を通じて、気軽にホールや本格的なピアノに触れ、施設を身近に感じていただく機会となっています。リピーターの方や遠方からお越しになる方も多く、今後も継続して開催してまいります。

●文化的コモンズ「ミュージカルワークショップ」
４年目を迎えた人気のワークショップです。中高生を対象としたミュージカルの連続講座として、８月初旬の夏休み期間に実施しました。講師には引き続き元劇団四季の俳優を招き、ダンス、演技、歌唱のレッスンを４日間集中的に行い、最終日にはホールで成果発表会を行いました。今年度は新規の参加者が多く、泉区在住のご親族の呼びかけにより新潟県や長野県など遠方から参加された方もいらっしゃいました。区外から足を運んでいただけるほど求心力の高い事業へと成長しており、来年度も子どもたちに貴重な表現の機会を提供してまいります。

●社会的包摂「チリンとドロンのコンサート」
今年度は「Live！横浜地域における子ども・市民参加プログラム支援事業」として開催しました。公演では、子育て世代を中心に、手遊びや童謡を通じてゆったりとした時間を求めて幅広い方にご来場いただき、社会包摂的な側面が強く現れました。床面にマットを敷いてくつろげるスペースと椅子に座って鑑賞できる席を用意し、子どもたちの様子に合わせて楽しめる空間を作りました。ご家庭でも引き続き楽しめるような歌や手遊びを多く取り入れ、豊かな時間を共有することができました。今後も子育て世帯が明るく過ごせるよう、子ども向け事業を積極的に展開してまいります。

●文化的コモンズ「中学校・高等学校美術展」
今年度は、泉区内の中学校８校、高等学校３校の美術部やイラスト部などにお声がけし開催しました。出展生徒や保護者の方々はもちろん、地域住民の皆様にも、普段目にすることの少ない生徒たちの力作に触れていただく貴重な機会となりました。昨年に続いて来場された方や、中学生・高校生両方の展示を楽しみにされている地域の方も多く見受けられました。来場者からの感想は学校を通じて生徒たちへフィードバックし、地域の若い才能へエールとして届けました。展示を経験した生徒たちが将来再び当ギャラリーを活用してくれるような、地域文化を支える場を目指して継続してまいります。

●文化的コモンズ「障がい者施設等の展示」
昨年に引き続き、泉区自立支援協議会日中作業部会に加盟する福祉作業所の皆様が制作された手作り小物の展示を行いました。「泉区の魅力と活力を区内外へ届ける」というコンセプトの下、これらの作品を泉区の魅力の一つとして捉え、施設内の通路小窓に展示することで、行き交う利用者の目を楽しませています。

●伝統芸能事業「いずみ寄席　五街道雲助独演会」
第４回となる「いずみ寄席」では、落語界の人間国宝である五街道雲助師匠をお招きし、独演会を実施しました。来場者からは「地元で本格的な落語を堪能できて嬉しい」といった喜びの声が多数寄せられました。次年度以降も、区民の皆様に質の高い伝統芸能を楽しんでいただける機会を継続して提供してまいります。

●社会的包摂「メッセンジャーライブ」
テアトルフォンテを飛び出し、泉区内の様々な場所へ音楽を届ける出張コンサートを開催しました。４年目を迎える今年度は、琴やエアロフォンといった珍しい楽器の演奏や、季節に合わせたプログラムで会場を盛り上げました。施設の PR に留まらず、ホールへ足を運ぶことが難しい方々にも気軽に文化芸術を楽しんでいただく重要な機会となっています。新たに「ゆめが丘ソラトス」でもコンサートを実施し、お子様連れのご家族など新規層へもアプローチすることができました。

●地域研究「いずみ野線と泉区講座」
本年度は「いずみ野線のこれまでとこれから」と題して開催しました。第一部では、相模鉄道の取締役を講師に招き、いずみ野線沿線の 50 年にわたる発展の歩みと今後の展望についてご講演いただきました。アンケートでは「地域の歴史を深く知る有意義な機会になった」との声が多く寄せられました。今後も地域への理解を深める場として、また地域発展の一助となるべく継続して実施してまいります。

●文化的コモンズ「公募写真展　あの日のいずみ野」
４年目を迎える今年度は「いずみ野」をテーマに開催しました。一般公募では 15 名以上から過去最多となる 40 点以上の作品が寄せられ、来場者数も年々増加するなど、施設の恒例行事として定着しています。ギャラリーでは公募作品に加え、区内写真部の作品、区役所や相模鉄道が所有する貴重な写真も併せて展示しました。来場者からは「区民の視点で切り取られた日常風景と、歴史的な街の変遷を同時に楽しめた」と大変好評を得ました。来年度はテーマとなる駅を変更し、引き続き開催いたします。

●自己啓発「防災フェア　避難訓練コンサート」
泉公会堂との合同防災フェアとして１月に実施しました。今年度は日程の都合により、泉公会堂での避難訓練コンサートのみの開催となりましたが、テアトルフォンテの職員も避難誘導スタッフとして参加しました。これにより、緊急時における両館の連携体制を強化する貴重な機会となりました。コンサートという文化芸術体験と、単独では参加しづらい避難訓練を組み合わせることで、参加者にとって実りのある満足度の高いイベントとなりました。

●人材育成「フォンテ・クリエイターズ会議、アフタヌーンコンサート　音と風船のファンタジー」
文化芸術と地域振興に関心を持ち、施設と協働してイベントを企画・運営する区民企画委員「フォンテ・クリエイターズ」を募集しました。委員は企画立案や収支計画などの基礎を学び、プレゼンテーションを経て選ばれた企画を実際に事業化します。今年度は、バルーンアートと音楽を融合させたコラボコンサートを企画しました。泉区マスコットキャラクター「いっずん」によるグリーティングも実施し、観客に風船を配って音楽に合わせて動いていただくなど、客席と舞台が一体となって楽しめる参加型の催しとなりました。

●人材育成「フォンテ・サポーター」
芸術文化や地域活動に関心があり、当施設の主催事業をサポートしていただくボランティア「フォンテ・サポーター」を募集しました。本年度も多数の応募があり、自主事業における場内案内や受付業務などを通じて、文化施設の運営に親しんでいただきました。施設運営の裏側に携わることで、これまでとは異なる視点から公演を楽しんでいただくとともに、地域との繋がりを深める関係作りに努めています。今後もサポーターの皆様と共に歩む施設づくりを進めてまいります。

●人材育成「アーティストバンクオーディション」
主催事業への出演やアウトリーチ活動を通じて、地域全体の音楽活動の活性化を共に目指す「レジデンスアーティスト」を発掘するオーディションを実施しました。今年度は「声楽」を募集部門とし、厳正な審査の結果、３組のアーティストを選定しました。今後の施設自主事業や区内各地での出張コンサートなどでご活躍いただき、泉区の文化芸術活動を共に盛り上げていただきます。

今年度も、鑑賞型公演から体験型ワークショップまで、区民の皆様の多様なニーズに応えるべく幅広い文化事業を展開しました。
「横濱 JAZZ PROMENADE」や「いずみ寄席」などの本格的な公演は根強い人気を誇り、泉区内外からも多くのお客様を動員することができました。また、子育て世代の多い地域性を踏まえ、親子向け事業を重要なコンテンツと位置づけて積極的に実施していきます。
さらに、日本の伝統工芸を体験するワークショップなどは、参加者が気軽に文化芸術に触れ、新たな趣味や生涯学習への足掛かりを見つける貴重な機会となりました。
次年度以降も、より多くの方々に文化芸術の素晴らしさを身近に感じていただけるよう、魅力的な事業の企画・運営に尽力してまいります。

（様式１）

施設名　横浜市泉区民文化センターテアトルフォンテ

令和7年度　利用料金収入実績

	部屋利用料A（円）	キャンセル料B（円）	領収金額合計①＝A＋B（円）	収入目標額②（円）	達成率①／②（%）	前年同月収入額③（円）	前年同月比①／③（%）
４月	735,800	11,250	747,050	1,284,000	58.2%	1,082,380	69.0%
５月	1,211,100	550	1,211,650	1,284,000	94.4%	817,000	148.3%
６月	1,080,550	15,700	1,096,250	1,284,000	85.4%	1,436,400	76.3%
７月	1,670,530	5,900	1,676,430	1,284,000	130.6%	1,573,700	106.5%
８月	1,006,750	3,500	1,010,250	1,284,000	78.7%	954,300	105.9%
９月	982,780	15,120	997,900	1,284,000	77.7%	848,600	117.6%
１０月	1,219,830	1,800	1,221,630	1,284,000	95.1%	1,182,300	103.3%
１１月	1,581,050	3,050	1,584,100	1,284,000	123.4%	1,407,480	112.5%
１２月	1,408,200	148,450	1,556,650	1,284,000	121.2%	1,047,000	148.7%
１月	1,481,200	20,200	1,501,400	1,284,000	116.9%	1,013,410	148.2%
２月	1,710,150	19,650	1,729,800	1,284,000	134.7%	1,184,400	146.0%
３月	1,580,310	2,940	1,583,250	1,290,000	122.7%	1,662,650	95.2%
合計	15,668,250	248,110	15,916,360	15,414,000	103.3%	14,209,620	112.0%

【説明】
部屋利用料＋キャンセル料＝領収金額合計

＊部屋利用料…部屋の利用に対する収受金額
＊キャンセル料…キャンセルに対する収受金額

（様式１）

施設名　横浜市泉区民文化センターテアトルフォンテ

令和7年度　利用料金収入実績

	部屋利用料A （円）	キャンセル料B （円）	領収金額合計 ①＝A＋B （円）
４月	735,800	11,250	747,050
５月	1,211,100	550	1,211,650
６月	1,080,550	15,700	1,096,250
７月	1,670,530	5,900	1,676,430
８月	1,006,750	3,500	1,010,250
９月	982,780	15,120	997,900
１０月	1,219,830	1,800	1,221,630
１１月	1,581,050	3,050	1,584,100
１２月	1,408,200	148,450	1,556,650
１月	1,481,200	20,200	1,501,400
２月	1,710,150	19,650	1,729,800
３月	1,580,310	2,940	1,583,250
合計	15,668,250	248,110	15,916,360

【説明】
部屋利用料＋キャンセル料＝領収金額合計

＊部屋利用料…部屋の利用に対する収受金額
＊キャンセル料…キャンセルに対する収受金額

（様式3）

令和７年度　利用状況

施設名	月	開館日数（日）	利用者数（人）	居所別利用件数区内（件）	居所別利用件数市内（件）	居所別利用件数市外（件）	利用件数（件）	
泉区民文化センター	4月	29	2,518		185	2	187	
泉区民文化センター	5月	30	3,250		199	4	203	
泉区民文化センター	6月	29	3,167		198	3	201	
泉区民文化センター	7月	30	5,522		203	7	210	
泉区民文化センター	8月	30	3,543		217	2	219	
泉区民文化センター	9月	29	3,697		187	1	188	※オープンデー
泉区民文化センター	10月	30	5,382		251	6	257	
泉区民文化センター	11月	29	6,443		250	6	256	
泉区民文化センター	12月	27	4,147		233	15	248	
泉区民文化センター	1月	27	4,139		251	8	259	
泉区民文化センター	2月	27	6,539		225	20	245	
泉区民文化センター	3月	30	6,956		233	10	243	
			55,303				2,716	

注！　黄色のセルにのみ入力し、それ以外のセルは操作しないでください。

（様式4）

令和7年度　目的別利用件数

横浜市泉区民文化センターテアトルフォンテ

累計

主催区分	目的別区分（件数）										合計（件数）
	映画	演劇	音楽	舞踊	芸能	サークル活動	集会会議	講習会研修会	展示美術	その他	
個人	7	4	127	203	209	1	32	176	406	66	1231
団体	3	36	417	308	101	12	92	87	137	260	1453
一時利用	1	7	1	0	1	0	5	4	0	13	32
合　　計	11	47	545	511	311	13	129	267	543	339	2716

（様式８）

施設名　横浜市泉区民文化センターテアトルフォンテ

令和7年度　委託内容一覧

No.	委託期間	委　託　内　容	金　額（円）	業　者　名
1	R7.4.1～ R8.3.31	清掃業務	¥6,221,160	国際ビルサービス
2	R7.4.1～ R8.3.31	換気口清掃	¥82,500	相鉄企業
3	R7.4.1～ R8.3.31	冷温水発生機保守	¥617,100	相鉄企業
4	R7.4.1～ R8.3.31	冷却塔清掃	¥138,600	相鉄企業
5	R7.4.1～ R8.3.31	給排気設備清掃	¥270,160	共同ビルテック
6	R7.4.1～ R8.3.31	NOX測定	¥103,400	日本ユーロフィン
7	R7.4.1～ R8.3.31	冷却塔保守	¥330,000	荏産エンジニアリング
8	R7.4.1～ R8.3.31	冷却塔レジオネラ属菌検査	¥13,420	アクアス
9	R7.4.1～ R8.3.31	給湯水レジオネラ属菌検査	¥6,710	アクアス
10	R7.4.1～ R8.3.31	給湯水水質検査	¥54,153	エクス
11	R7.4.1～ R8.3.31	ヒートポンプパッケージエアコン点検	¥234,960	東日エアコン

（様式８）

12	R7.4.1～ R8.3.31	空調機点検保守	¥264,000	相鉄企業
13	R7.4.1～ R8.3.31	パッケージエアコンフィルター清掃	¥264,000	相鉄企業
14	R7.4.1～ R8.3.31	空調自動制御	¥1,111,000	アズビル
15	R7.4.1～ R8.3.31	消防設備点検	¥456,060	能美防災日本フェンオール
16	R7.4.1～ R8.3.31	害虫防除清掃保守	¥138,600	シー・アイ・シー
17	R7.4.1～ R8.3.31	電話交換機点検	¥66,000	大栄電子
18	R7.4.1～ R8.3.31	建築設備点検	¥121,000	佐藤建築設計事務所
19	R7.4.1～ R8.3.31	特殊建築物点検 （3年に1度実施。2023年度実施）	¥126,500	佐藤建築設計事務所
20	R7.4.1～ R8.3.31	防火設備点検	¥335,500	小俣シャッター
21	R7.4.1～ R8.3.31	自動ドア点検	¥110,000	神奈川ナブコ
22	R7.4.1～ R8.3.31	廃棄物処理業務	¥105,600	佐川商事
23	R7.4.1～ R8.3.31	舞台吊物点検	¥1,958,000	森平舞台機構
24	R7.4.1～ R8.3.31	舞台音響設備点検	¥1,132,560	ヤマハサウンドシステム

（様式８）

25	R7.4.1～ R8.3.31	舞台照明設備点検	¥544,500	松村電機製作所
26	R7.4.1～ R8.3.31	ピアノ保守調律	¥250,800	ヤマハミュージックジャパン
27	R7.4.1～ R8.3.31	高所作業台点検	¥52,800	スエ・ハイドロリック

施設名　横浜市泉区民文化センターテアトルフォンテ

令和7年度　修繕一覧

No.	修繕年月日	修　繕　箇　所	金　額（円）	業　者　名
1	6月27日	ホールエアータイトドア（R1）戸尻曲物交換	82,500	㈱フォワード
2	9月22日	屋上冷温水ポンプ圧力計交換（2個）	60,500	㈱戸塚工業所
3	2月16日	会議室Bブラインド交換	58,300	㈱戸塚工業所
4	3月6日	ホール2階男子トイレ洗面排水管修繕	55,000	㈱戸塚工業所
5	3月16日	ホールパワーディストリビューター修繕	16,500	ヤマハサウンドシステム㈱
6	3月24日	ホール排煙口開閉装置修繕	539,000	SEC㈱

施設名　横浜市泉区民文化センターテアトルフォンテ

令和7年度　備品一覧

No.	品　　名	形状・その他	単価（円）	購　入		廃　棄		増減
				数量	年月日	数量	年月日	
	10万円以上備品購入なし							

（注）当該年度予算で購入した備品、または廃棄した備品を記入してください。

施設名　横浜市泉区民文化センターテアトルフォンテ

令和7年度　苦情対応状況報告

No.	年月日	内　　容	対 応 結 果
1	9月24日	テーブルが墨で汚れていました。以前の様にアルコール消毒液とペーパーを置いていただけるとありがたいです。	必要に応じて消毒液およびペーパータオルを利用時にお渡しすることとした。
2	12月21日	ホール利用終了時にエントランスが騒がしくて会議室での会話が聞こえずらい。	比較的ホール利用の少ない曜日や時間帯をご提案した。

施設名　横浜市泉区民文化センターテアトルフォンテ

令和7年度　サービス向上及び経費節減努力事項報告

No.	実施時期	内　　容	効　　果
1	4月1日～	事務用品の社内一括購入導入	アスクルで事務用品を購入することにより、通常価格より割引で購入することができ経費を削減することができた。
2	4月10日・11日・21日・22日	自主事業「ホールでグランドピアノを弾こう」実施	新しくなったグランドピアノを時間単位で安価に弾いていただくためのイベント。ホールで存分にピアノを堪能していただけ、大好評を得た。
3	4月30日	ハマロード・サポーターの実施	建物周辺の道路の清掃および路面状況の確認をし、地域に貢献することができた。
4	5月4日・5日・6日・13日・14日・22日・23日	自主事業「ホールでグランドピアノを弾こう」実施	新しくなったグランドピアノを時間単位で安価に弾いていただくためのイベント。ホールで存分にピアノを堪能していただけ、大好評を得た。
5	5月8日	サービス介助士研修受講（1名）	高齢の人や障害がある人を手伝うときの「おもてなしの心」と「介助技術」を学び、サービス向上に勤めました。
6	6月9日・10日・25日・26日	自主事業「ホールでグランドピアノを弾こう」実施	新しくなったグランドピアノを時間単位で安価に弾いていただくためのイベント。ホールで存分にピアノを堪能していただけ、大好評を得た。
7	6月30日	ハマロード・サポーターの実施	建物周辺の道路の清掃および路面状況の確認をし、地域に貢献することができた。
8	7月1日・2日・3日	自主事業「ホールでグランドピアノを弾こう」実施	新しくなったグランドピアノを時間単位で安価に弾いていただくためのイベント。ホールで存分にピアノを堪能していただけ、大好評を得た。
9	7月15日	普通救命講習の実施	スタッフ10名受講し心肺蘇生やAEDの使い方など、救命処置を学びました。
10	7月31日	ハマロード・サポーターの実施	建物周辺の道路の清掃および路面状況の確認をし、地域に貢献することができた。
11	8月12日・13日・28日・29日	自主事業「ホールでグランドピアノを弾こう」実施	新しくなったグランドピアノを時間単位で安価に弾いていただくためのイベント。ホールで存分にピアノを堪能していただけ、大好評を得た。

12	8月31日	ハマロード・サポーターの実施	建物周辺の道路の清掃および路面状況の確認をし、地域に貢献することができた。
13	9月6日	自主事業「IZUMI TWINS OPEN DAY」開催	テアトルフォンテと泉公会堂両館が同一の指定管理者になったことに伴いスタートした両館合同開催のイベントのひとつで、地域の方々に気軽に参加していただき楽しんでいただくことで広く施設のことを知っていただくことができた。
14	9月8日・9日・25日・26日	自主事業「ホールでグランドピアノを弾こう」実施	新しくなったグランドピアノを時間単位で安価に弾いていただくためのイベント。ホールで存分にピアノを堪能していただけ、大好評を得た。
15	9月30日	ハマロード・サポーターの実施	建物周辺の道路の清掃および路面状況の確認をし、地域に貢献することができた。
16	10月9日・10日・28日・29日	自主事業「ホールでグランドピアノを弾こう」実施	新しくなったグランドピアノを時間単位で安価に弾いていただくためのイベント。ホールで存分にピアノを堪能していただけた。
17	10月31日	ハマロード・サポーターの実施	建物周辺の道路の清掃および路面状況の確認をし、地域に貢献することができた。
18	11月10日・11日・20日・21日	自主事業「ホールでグランドピアノを弾こう」実施	新しくなったグランドピアノを時間単位で安価に弾いていただくためのイベント。ホールで存分にピアノを堪能していただけた。
19	11月18日	中学生職場体験受入	緑園学園の生徒5名を受け入れ、舞台操作や館内装飾など実際の業務に触れることで、学ぶことの意義や働くことの意義を理解し、生きることの尊さを実感していただくことができた。
20	11月19日～12月25日	クリスマスツリー設置	クリスマスツリーを設置し、季節感のある、明るく親しみやすい施設に寄与した。
21	11月26日	中学生職場体験受入	中田中学校の生徒4名を受け入れ、コンサートの準備や客入対応れなど、実際の業務に触れることで、学ぶことの意義や働くことの意義を理解し、生きることの尊さを実感していただくことができた。
22	12月2日	ハマロード・サポーターの実施	建物周辺の道路の清掃および路面状況の確認をし、地域に貢献することができた。
23	12月4日・5日・22日・23日	自主事業「ホールでグランドピアノを弾こう」実施	新しくなったグランドピアノを時間単位で安価に弾いていただくためのイベント。ホールで存分にピアノを堪能していただけた。

24	1月4日	ハマロード・サポーターの実施	建物周辺の道路の清掃および路面状況の確認をし、地域に貢献することができた。
25	1月8日・9日・13日・14日・17日	自主事業「ホールでグランドピアノを弾こう」実施	新しくなったグランドピアノを時間単位で安価に弾いていただくためのイベント。ホールで存分にピアノを堪能していただけた。
26	1月30日	ハマロード・サポーターの実施	建物周辺の道路の清掃および路面状況の確認をし、地域に貢献することができた。
27	2月3日・4日・5日・19日・20日	自主事業「ホールでグランドピアノを弾こう」実施	新しくなったグランドピアノを時間単位で安価に弾いていただくためのイベント。ホールで存分にピアノを堪能していただけた。
28	2月18日	泉区制40周年記念事業のぼり及びロゴマーク設置	泉区制40周年記念事業のぼり及びロゴマークを館内に設置し区民や利用者への周知を図った。
29	2月28日	ハマロード・サポーターの実施	建物周辺の道路の清掃および路面状況の確認をし、地域に貢献することができた。
30	3月4日・5日・9日・10日	自主事業「ホールでグランドピアノを弾こう」実施	新しくなったグランドピアノを時間単位で安価に弾いていただくためのイベント。ホールで存分にピアノを堪能していただけた。

令和7年度　「横浜市泉区民文化センター」　収支予算書兼決算書

（令和7．4．1～令和8．3．31）

収入の部　　（税込、単位：円）

科目	当初予算額（A）	補正額（B）	予算現額（C=A+B）	決算額（D）	差引（C-D）	説明
指定管理料	115,361,000	2,300,615	117,661,615	117,661,615	0	横浜市より（賃金水準スライド補正額：369,615円、物価スライド補正額：1,931,000円）
利用料金収入	15,414,000		15,414,000	15,668,250	△ 254,250	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入			0	0	0	
自主事業収入	3,000,000		3,000,000	4,471,000	△ 1,471,000	
横浜市費用負担		230,665	230,665	230,665	0	キャッシュレス決済の導入及び運用に伴う費用負担
雑入	1,600,000	0	1,600,000	447,218	1,152,782	
印刷代	30,000		30,000	29,730	270	
自動販売機手数料	450,000		450,000	256,151	193,849	
駐車場利用料収入	0		0	0	0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	1,120,000		1,120,000	161,337	958,663	預金利息122,137円、チケット販売手数料39,200円
収入合計	135,375,000	2,531,280	137,906,280	138,478,748	△ 572,468	

支出の部

科目	当初予算額（A）	補正額（B）	予算現額（C=A+B）	決算額（D）	差引（C-D）	説明
人件費	59,862,000	0	59,862,000	60,252,624	△ 390,624	
給与・賃金	59,862,000		59,862,000	60,252,624	△ 390,624	館長・副館長及び正規雇用４名および時給職員9名
社会保険料			0	0	0	
通勤手当			0	0	0	
健康診断費			0	0	0	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
事務費	5,668,000	0	5,668,000	5,731,840	△ 63,840	
旅費	173,000		173,000	221,013	△ 48,013	出張旅費
消耗品費	1,105,000		1,105,000	521,262	583,738	事務消耗品費
会議賄い費	0		0	8,322	△ 8,322	
印刷製本費	720,000		720,000	227,461	492,539	
通信費	1,000,000		1,000,000	1,370,595	△ 370,595	インターネット・電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	182,000	0	182,000	181,750	250	
横浜市への支払分	182,000		182,000	181,750	250	目的外使用料等
その他	0		0	0	0	
備品購入費	332,000		332,000	925,292	△ 593,292	
ホームページ運用費	790,000		790,000	1,187,120	△ 397,120	
施設賠償責任保険	428,000		428,000	426,300	1,700	
職員等研修費	240,000		240,000	46,150	193,850	
振込手数料	96,000		96,000	203	95,797	
減価償却費	156,000		156,000	152,000	4,000	
リース料	212,000		212,000	73,920	138,080	AED
手数料	24,000		24,000	318,642	△ 294,642	
地域協力費	10,000		10,000	3,000	7,000	地域イベントの協力費等
その他（雑貨）	200,000		200,000	68,810	131,190	
事業費	4,000,000	0	4,000,000	4,925,821	△ 925,821	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費			0	0	0	
自主事業費	4,000,000		4,000,000	4,925,821	△ 925,821	イベントの実施
管理費	46,463,000	0	46,463,000	43,674,811	2,788,189	
光熱水費	17,707,000	0	17,707,000	15,306,113	2,400,887	
電気料金	9,894,000		9,894,000	7,992,016	1,901,984	
ガス料金	5,712,000		5,712,000	5,508,188	203,812	
水道料金	2,101,000		2,101,000	1,805,909	295,091	
清掃費	6,864,000		6,864,000	6,864,000	0	日常・定期清掃費
修繕費	1,200,000		1,200,000	812,598	387,402	
機械警備費	0		0	0	0	
設備保全費	8,530,000	0	8,530,000	8,530,100	△ 100	
空調衛生設備保守	3,258,000		3,258,000	3,258,000	0	
消防設備保守	456,000		456,000	456,000	0	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	138,000		138,000	138,000	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	4,678,000		4,678,000	4,678,100	△ 100	舞台保全費・他保全費
共益費	12,162,000		12,162,000	12,162,000	0	
公租公課	5,613,000	0	5,613,000	6,491,340	△ 878,340	
事業所税	74,000		74,000	74,769	△ 769	
消費税	5,505,000		5,505,000	6,408,118	△ 903,118	
印紙税	28,000		28,000	5,000	23,000	
その他（　　）	6,000		6,000	3,453	2,547	
事務経費　（計算根拠を説明欄に記載）	13,769,000	0	13,769,000	14,083,295	△ 314,295	
本部分	13,769,000		13,769,000	14,083,295	△ 314,295	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	0		0	0	0	
ニーズ対応費	0		0		0	
支出合計	135,375,000	0	135,375,000	135,159,731	215,269	
差引	0	2,531,280	2,531,280	3,319,017	△ 787,737	

自主事業費収入				4,471,000		
自主事業費支出				4,925,821		
自主事業収支				△ 454,821		

管理許可・目的外使用許可収入				256,151		
管理許可・目的外使用許可支出				181,750		
管理許可・目的外使用許可収支				74,401		

令和７年度横浜市泉区民文化センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組（改善計画）	自己評価
利用者サービス	サービス介助士資格取得	今年度は２名更新しております。	今後も定期的に取得していきます。	B
	耳マーク掲示	初年度より引き続き掲示しました。	今後も引き続き掲示していきます。	B
	ハートプラスマーク掲示	外見からは分からない「援助」や「配慮」を必要としている方々のために作成されたヘルプマークのポスターを館内に掲出し、スタッフおよび来館者への啓蒙を図りました。	今後も内部障害への理解を更に深めるよう教育していきます。	B
	館内表示の多言語化	トイレ入口の案内表示を「日本語」「韓国語」「中国語」「英語」の四ヶ国語表記としています。	今後も引き続き維持していきます。	B
	翻訳アプリ・タブレットの整備	今年度もパソコンやスマートフォンによる翻訳サイトやアプリの使用法の研修を行いました。	今後も定期的に研修を行っていきます。	B
	利用者専用パソコンの設置	初年度より引き続き設置しています。	今後も引き続き設置していきます。	B
	ホームページ上で資料配布	初年度より引き続き「舞台平面図」「舞台断面図」「舞台備品表」「照明基本仕込み図」「照明機材票」「音響機材リスト」「座席表」をホームページで公開しています。	今後も引き続き配布していきます。	B
	広報誌の作成・配布	初年度より引き続き月刊情報誌「FONTE MESSENGER」を発行し、市内外の施設およびメディアに配布いたしました。ホームページやＳＮＳでも公開いたしました。（毎月 1,200 部発行、約 150 箇所に	今後も引き続き作成・配布していきます。	B

		送付)		
	情報コーナーの整備	初年度より引き続き、演劇に関する書籍等を設置しています。	今後も引き続き維持していきます。	B
	預かりチケットの販売	今年度も利用者のイベントに伴う預かりチケットの販売を行い、利用者の利便性の向上を図りました。	今後も引き続き預かりチケットの販売を行っていきます。	B
	Wi-Fi 設置	初年度より引き続きWi-Fiを設置し、利用者の利便性の向上を図りました。	今後も引き続き設置して来館者の利便性向上に寄与します。	B
	SNS・ホームページの活用	今年度もＳＮＳ・ホームページを活用して、事業の情報や館内の様子をお伝えしました。 前年度より新たに相鉄グループ広報担当セクションに働きかけ相鉄公式Xにおいても当館事業を告知し、相鉄グループの広報力を遺憾なく活用しました。	今後も引き続き SNS・ホームページを活用し、施設や事業の魅力を分かりやすく伝えることに努め、地域の方へ情報提供の充実を図り、施設、事業への関心を高めてもらえるようにしていきます。	B
業務運営	人員配置（館長１名、副館長１名、運営スタッフ４名、舞台スタッフ４名、カルチャースタッフ６名）	７月より欠員があり本社からの応援等で対応しておりましたが、１月より定員を満たしました。	今後も引き続き定員どおりの人員配置といたします。	B
	施設管理維持業務の年間計画表に基づいた実施	今年度も年間計画表に基づき点検を実施いたしました。	今後も引き続き年間計画表に基づいて点検を実施していきます。	B
	緊急連絡網の維持管理	今年度も計画どおり連絡網を作成しました。また、関係各所の人事異動等による変更も逐次反映しました。	今後も引き続き緊急連絡網の維持管理をしていきます。	B
	緊急時対策マニュアルの維持管理	今年度は緊急時対策マニュアルの見直しを行い改訂版を作成し維持管理しました。	今後も引き続き緊急時対応マニュアルの維持管理をしていきます。	B
	消防計画の維持管理	人事異動による届け出変更を行い消防計画も更新し維持管理しました。	今後も引き続き消防計画の維持管理をしていきます。	B

	朝礼・昼礼の実施（毎日）	３月より昼礼を夕礼へ変更し毎日実施しました。	今後も毎日実施して行き、確実な情報伝達に努めます。	B
	スタッフミーティングの実施（月１回）	今年度も毎月下旬にスタッフミーティングを実施しスタッフ間の情報共有を図ると同時に、必要に応じて議事録を本社および同じ指定管理者である泉公会堂に送り情報共有を図りました。	今後も引き続きスタッフミーティングを実施していき、情報の共有化および一元化を図っていきます。	B
	県内主要メディア・地元メディアへの働きかけ	今年度も自主事業のチラシを毎月発送し情報提供を行いました。新聞社等においては文化イベント欄への掲載があり、集客に繋がりました。特に地元情報紙は地域への訴求力が非常に高くこちらも集客に繋がりました。また今年度も公募写真展について地元ケーブルテレビの地域情報番組に取り上げていただき、多くの方の来場へと繋がりました。	今後も引き続き県内主要メディア・地元メディアへの働きかけを実施していきます。	B
	区内施設や団体との連携	公募写真展「＃住むなら泉区 いずみ野界隈の風景」では、地域組織や写真サークル、区内中学校および高等学校と連携し展示を行うことができました。また、「地産地消講演会」では、一般社団法人かけはし代表の[redacted]さんにこどもたちの居場所づくりや泉区の畑でわくわく農業事業について講演いただき大きな反響を得ました。また、区内他施設への登録アーティストの紹介も行いました。	今後も引き続き積極的に区内施設や団体との連携を図っていきます。	B
	地域のイベントのサポート	泉区民まつりのステージ演目にてテ	今後も引き続き積極的に地域のイベントのサポートを行っ	B

		アトルフォンテのアソシエイトアーティストをメッセンジャーライブの一環として出演し、区民まつりの賑わいの一助となるとともに、テアトルフォンテおよびアソシエイトアーティストをＰＲすることができました。	ていきます。	
	本社によるインスペクション（本社）	今年度も業務の記録等を記載した週報および毎月実施しているスタッフミーティングの議事録の送付を行い常時状況の監視をし、健全な運営を担保しました。	今後も引き続き本社によるインスペクションを実施していきます。	B
	スーパーバイザーモニタリング	過去３年間の実績を元に年間維持管理計画を作成し、より質の高い維持管理業務を行いました。	今後も引き続きスーパーバイザーのモニタリングをもとに維持管理業務を行っていきます。	B
	防災アドバイザーによる点検	前年度に防災アドバイザーによる施設内の防火防災に関する危険箇所等のチェックをもとに自主点検を行いました。	今後も防災アドバイザーによる施設内の防災に関する危険箇所等のチェックを行います。	B
	防災計画策定維持管理	災害対応マニュアルおよび消防防災計画を更新し維持管理いたしました。	今後も引き続き災害対応マニュアルおよび消防防災計画を維持管理していきます。	B
	館内巡回	年度も開館時および閉館時ならびに諸室の利用終了時毎に館長以下スタッフが施設内の巡視を行い事故・犯罪防止を図ることができました。また、必要に応じて来館者に対して声掛け行うことで不審者に対する牽制効果を狙い、さらなる防犯強化に努めました。また、ビル側の警備員が	今後も引き続き館内巡視を行っていきます。	B

		弊社社員であるため、連携を図る体制を整えています。		
	助成金活用	横浜市の助成金150,000円を活用し、12月に親子連れを対象としたチリンとドロンのコンサートを開催し好評を博しました。	今後も引き続き助成金を調査し活用していきます。	B
	泉公会堂との連携	自主事業においては、泉区の文化発信二大シンボル「IZUMI TWINS」として、９月に「IZUMI TWINS OPEN DAY」、１月に「IZUMI TWINS 防災フェア」を協同で開催いたしました。 フォンテのスタッフミーティングの議事録を泉公会堂に共有したり、日頃からの館長同士の情報交換など、同一の指定管理者である事のメリットを遺憾なく発揮しました。	今後も引き続き泉公会堂と連携を図り事業展開をしていきます。	B
	帰宅困難者対応	飲料販売業者と協定を締結し、館内には４台設置されている自動販売機の内２台を災害ベンダーとし帰宅困難者を受け入れる際の体制を維持いたしました。	今後も引き続き帰宅困難者対応の体制を維持していきます。	B
	区民企画委員（フォンテ・クリエイターズ）の実施	今年度も６月から毎月１回、フォンテ・クリエイターズ会議を実施し参加者２名となりましたが、スタッフも協力し、３月のアフタヌーンコンサートにおいて「みんなで楽しむ音と風船のファンタジー」を開催しました。アートを通じたマネジメント活動を最前線で実践することにより、文化芸術活動を担う人材の育成	今後も引き続き区民企画委員を実施し、文化芸術活動を担う人材の育成に寄与していきます。	B

		に寄与し、さらなる地域の一体感を生み出すことができました。		
	アフタヌーンコンサートの実施（年６回）	今年度も定期的な音楽鑑賞の機会を区民のみなさまに届けるため、２か月に１度、奇数月の水曜日にコンサートを開催しました。昨年度からはアフタヌーンコンサートとして上質な音楽を楽しめる機会を提供してきました。年間を通じて安定的に来場者があり、アフタヌーンコンサートもテアトルフォンテのブランドのひとつとして区民に定着したことを実感しました。	今後も引き続きアフタヌーンコンサートを開催していきます。	B
	メッセンジャー事業の実施	より多くの区民のみなさまに気軽に文化芸術に触れる機会をお届けするため、今年度は昨年度に開業した商業施設ゆめが丘ソラトスで３回、区民まつりで１回、区役所区民ホールで１回、合計５回のメッセンジャーライブを開催いたしました。継続的に行ったことにより、文化的コモンズの形成にも寄与しました。	今後も引き続きメッセンジャー事業を開催していきます。	B
	泉公会堂との共同で「IZUMI TWINS 合同オープンデー」の実施（年１回）	今年度も泉区の文化発信二大シンボル「IZUMITWINS」として、同一の指定管理者である泉公会堂と共同で開催しました。両館で気軽に安価で参加できるコンサートやワークショップ、プラネタリウムやいずみ寄席を開催しました。また、泉区のマスコットキャラクターのいっずんや相模	今後も引き続き泉公会堂と共同でオープンデーを実施していきます。	A

		鉄道キャラクターのそーにゃんも来館し、こどもから大人まで楽しむことができ、両館で昨年を大きく上回る合計 1,709 名の来場者があり、地域に対して親しみのある施設作りに寄与しました。		
職員育成	サービスマナー研修の実施（年１回）	当社研修施設において、新規配属スタッフに対し、内部講師によるサービスマナー研修を受講しました。	今後も引き続きサービスマナー研修を実施し、利用者への接遇向上を図っていきます。	B
	ＣＳＲ全員研修の実施（年１回）	相鉄グループ全員研修として、サステナビリティ研修を受講しました。また、毎月発行される相鉄サステナビリティ通信を事務室内に掲出し、啓蒙を図りました。	今後も引き続きサステナビリティ研修を実施し、ＣＳＲに対する意識の醸成を図っていきます。	B
	ノーマライゼーション研修の実施（年１回）	昨年度同様、横浜市社会福祉協議会が事務局として発行した「自分らしく生きる福祉社会をめざして」「(お店で働くみなさまへ）わたしたちのことを知ってください　応援してください」「自分らしく生きる福祉社会をめざして」「(避難所のみなさまへ)わたしたちのことを知ってください応援してください」を教材に再研修し、障害のある方への接客・介助について職員の理解を促進させました。	今後も引き続きノーマライゼーション研修を実施し、利用者への接遇向上を図っていきます。	B
	情報公開と個人情報保護研修の実施（年１回）	今年度も情報公開規程の研修については４月に１回、個人情報保護研修については４月と１２月（社内Ｐマークによる研修）の２回実施しまし	今後も引き続き情報公開規程と個人情報保護研修を実施し、館の保有する情報や個人情報を厳重に適切に取り扱っていきます。	B

		た。		
	危機管理・事故防止研修の実施（年１回）	今年度も社内事故防止対策委員会からの通達を基に逐次研修を行いました。	今後も引き続き危機管理・事故防止研修の実施し、職員の意識向上を図っていきます。	B
	救命講習・AED 講習の実施（年１回）	７月に泉消防署による普通救命講習会を開催し、AED の取扱い、救命措置について学び、有事の際の対応力の向上を図りました。	今後も引き続き救命講習・AED 講習を実施していきます。	B
	消防訓練・防災訓練の実施（年２回）	今年度も相鉄いずみ中央ビルの避難訓練に２回参加したことに加えて、１月には泉公会堂で行われた、横浜市消防音楽隊の演奏中に地震および火災が発生したことを想定とした「避難訓練コンサート」に参加し、来場者の避難誘導等、より現実的な訓練を行いました。	今後も引き続き消防訓練・避難訓練を実施していきます。	B
	防火管理講習の実施（適宜）	今年度は受講の必要がありませんでした。	今後も引き続き防火管理講習を適宜受講していきます。	B
	管理事例の紹介の実施（適宜）	今年度も区民文化センター館長会議および社内の館長会議に参加した際の会議内容や視察内容を共有し、職員の能力向上を図りました。	今後も引き続き類似施設の管理事例を共有し、施設や職員の能力向上を図っていきます。	B
	通信教育の実施（年１回・希望者）	今年度も４月に通信教育を開講しました。	今後も引き続き通信教育を実施し、資格取得やスキルアップを図っていきます。	B
	採用時研修の実施（「基本業務研修」「サービスマナー講習」「人権研修」「コンプライアンス研修」「指定管理者研修」「予約システム研修」）（採用時）	今年度も新たに配属された職員等の各種研修を行いました。また、「雇入れ時・作業内容変更時の安全衛生教育」も併せて実施しました。	今後も配属時には各種研修を行っていきます。	B
財　　務	利用料収入増（15,414,000）	利用料収入は 15,668,250 円となり、目標を達成することができました。	今後も引き続き利用料収入が目標を達成できるよう、積極的に利用者増を図っていきます。	A

		自主事業収入についても予算3,000,000円のところ決算4,511,942円となり、予算を大きく上回ることができました。		
	備品消耗品購入に係る相鉄グループの包括的割引契約の締結	今年度も引き続き、計画どおり相鉄グループの包括的割引契約を締結し、購入費の縮減を図ることができた。	今後も引き続き包括的割引契約を継続し経費縮減に努めていきます。	B
	市内中小企業優先発注	修繕および委託ならび備消品については、積極的に市内業者に発注しました。	後も引き続き市内中小企業に発注していきます。	B
その他（上記４つの視点以外の項目があれば追記）	環境負荷低減を配慮した物品調達 ハマロード・サポーターへの参加	今年度も引き続き、環境負荷低減を配慮した物品調達につきましては、消耗品においてＰＥＦＣ認証の物品を購入いたしました。 ハマロード・サポーターにつきましては、泉土木事務所にテアトルフォンテがサポーターとして団体登録し、毎月１回、いずみ中央駅入口交差点から曙橋までの歩道のゴミ拾いおよび除草等道路の維持管理を行い、地域に貢献いたしました。	今後も引き続き環境負荷低減を配慮した物品調達およびハマロード・サポーターへの参加をして地域に貢献して行きます。	B
利用者等の意見	ご意見箱の設置（随時） 利用者アンケートの実施（年１回） ホームページ問合せフォーム（随時） 利用者会議の実施（年２回）	今年度も引き続きご意見箱の設置、利用者アンケート（３月）、ホームページ問合せフォームの設置については計画どおり実施し、利用者等からのご意見を伺いました。ご意見につきましては、内容により即時情報共有しました。また毎月開催しているスタッフミーティングでも利用者からのご意見を確認・共有いたしました。 ３月実施予定だった利用者会議につきましては参加希望者がなく開催できませんでした。		B

≪自己評価≫
Ａ：計画、目標を上回って実施
Ｂ：計画、目標を保持して実施
Ｃ：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載